

(旧) 日本カウンセリング・センター関係者の皆様、日本のカウンセリングのあり方に関心を寄せる方々へのご案内

**日本のカウンセリングについて考える**

**立春の集い（第4回）**

**【主 催】**

(旧) 日本カウンセリング・センター有志（窓口：末武康弘）

**【開催の主旨】**

カール・ロジャーズ博士（1902～1987）の命日が2月4日、友田不二男先生（1917～2005）が亡くなられたのが2月5日未明。いずれも日本の暦では立春の日の前後のことでした。これは偶然!?…いえ、そこには「カウンセリングの原点」を忘れないようにとのお二人のメッセージが込められているような気がしてなりません。そこで令和5（2023）年より、世界と日本のカウンセリングの発展に大きな足跡を残されたお二人を偲び、原点に立ち返って「カウンセリングとは何か」を考える集いを開催することにしました。今回はその第4回の開催になります。

2026年はロジャーズ博士の共同研究者・後継者のユージン・ジェンドリン博士（1926.12.25～2017.5.1）の生誕百年にあたります。晩年の友田先生は、大澤美枝子氏を中心とするロジャーズ・プロジェクトとの交流の中で、ジェンドリンやフォーカシングにも関心を寄せられていたようです。そこで今回の立春の集いでは、大澤氏に特別講演をお願いし、友田先生がジェンドリンやフォーカシングをどのように受けとめておられたのかを探究したいと思います。

目白の日本カウンセリング・センターで学び研鑽された方々、センター関連団体で学ばれた皆様、そして日本のカウンセリングのあり方に関心を寄せる方々のご参加を心よりお待ちしています。

**【日 時】 2026（令和8）年2月7日（土）17時00分～20時00分**

**【開催形式】 ズームを介したオンライン開催 参加費無料**

**【内 容】**

開会の挨拶 末武康弘

第I部【特別講演】17時～18時（質疑応答を含む）

友田不二男とユージン・ジェンドリンの傾聴 大澤美枝子氏

第II部【研究報告】18時～19時（質疑応答を含む）

「思議せず」ということ—友田不二男「用」と「空」の世界— 小林智氏

第III部【交流会】19時～20時

参加者の自由な発言、近況報告等による交流の時間

**【定 員】 オンライン：100名（定員になり次第締め切ります）**

参加希望の方は、2月6日（金）19時までに、末武（[suetake@hosei.ac.jp](mailto:suetake@hosei.ac.jp)）へメールで申し込んでください。メールの件名は「立春の集い参加申し込み」としてください。メール本文には、①お名前（よろしければ所属も）、②日本カウンセリング・センターおよびカウンセリング関連団体での学びや研鑽のご経験（分かる範囲で時期や回数等も）、③第III部でのご発言の希望（希望される場合はその内容も）をお書きください。また、1台のパソコンから複数の方が参加希望の場合は、すべての方のお名前等をお知らせください。参加申し込みをされた方には、2月6日（金）22時までにズーム入室のURLをお伝えします。